

# 第6章

## 景観形成地区 に関する方針

- 1 景観形成地区の設定
- 2 景観形成地区の基本方針
  - (1) 海と社を結ぶ地区
  - (2) 浦戸・杉ノ入裏地区
  - (3) 田園文化村地区
  - (4) 野田の玉川・新駅周辺地区
  - (5) 籬島地区
  - (6) 貞山運河周辺地区



# 第6章 景観形成地区に関する方針

## 1 景観形成地区の設定

本市の景観特性を踏まえて、塩竈らしい景観を有している地区を景観形成地区として設定して、将来にわたり良好な景観形成を推進することにより、地域個性を創出して、地域づくりを支援します。

景観形成地区は、地区の特性に応じた以下の6地区として、地区の重要度・優先度に応じて区分して戦略的な景観形成を図ります。

地区区分	概要
<b>景観重要地区</b>	<b>本市の景観を形成する上で重要な地区であり、良好な景観形成の取り組みを優先的にを行う地区</b>
(1) 海と社を結ぶ地区	・鹽竈海道沿線から本塩釜駅周辺を経て、海辺の賑わい地区を結び、本市の千年を超える歴史や文化が集積している地区
(2) 浦戸・杉ノ入裏地区	・特別名勝松島に指定されており、松島湾に浮かぶ桂島、野々島、寒風沢島、朴島などの島や杉ノ入裏、越の浦からなる地区
<b>景観誘導地区</b>	<b>地区住民の景観に対する意識の高まりに合わせて、良好な景観形成の取り組みを誘導する地区</b>
(3) 田園文化村地区	・大正時代に田園都市の思想に基づき造成された良好な住宅地区
(4) 野田の玉川・新駅周辺地区	・野田の玉川に近接し、西の玄関口である東北本線塩釜駅周辺で、生涯学習施設等の公共施設が立地している地区
(5) <sup>まがき</sup> 籬島地区	・風光明媚な千賀の浦に浮かぶ島として多くの和歌に詠まれてきた籬島の周辺地区
(6) 貞山運河周辺地区	・貞山運河と大正時代から昭和初期の塩釜港修築に伴って造られた中の島航路の周辺地区



七ヶ浜町から望んだ塩釜港



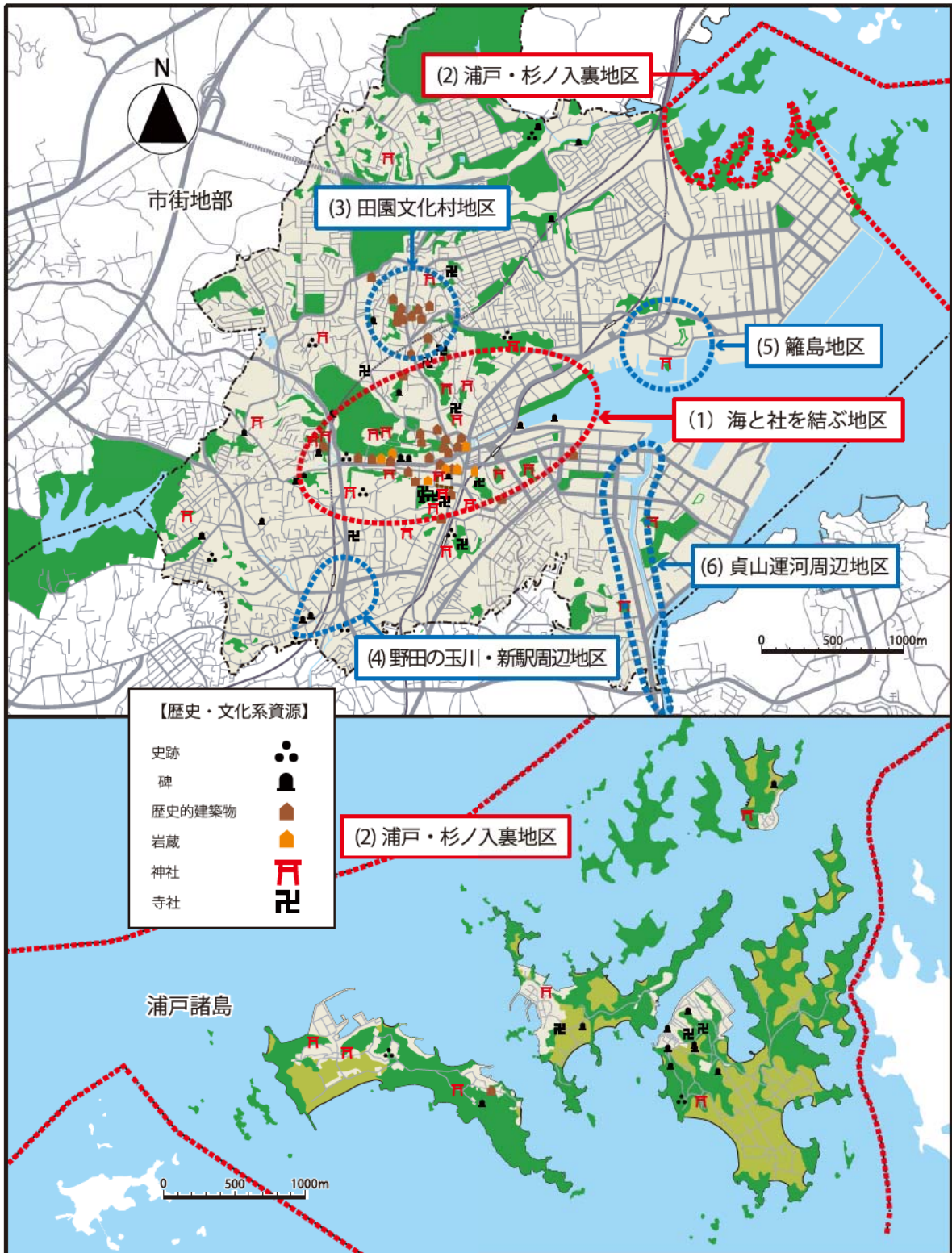
浦戸諸島



野田の玉川  
明治時代



現在



### 市民の声

まちづくりは人づくりだと思ひます。大人も学習できる機会が必要だと思ひます！



## 2 景観形成地区の基本方針

### (1) 海と社を結ぶ地区

#### ①地区の概要

海と社を結ぶ地区は、4つの地区から構成されています。まず、道そのものが博物館として景観整備された鹽竈海道を軸に、鹽竈神社の門前町として町屋造りの老舗が分布する「門前町地区」です。

次にまちの玄関口として、市内4駅の中で最も観光客の多い本塩釜駅と、ランドマークとなっている壱番館を核に、飲食店等が集積する「本塩釜駅周辺地区」です。

また、港奥部のウォーターフロントとして、土地区画整理事業による新たな商業空間であり、海の玄関口であるマリゲート塩釜と本塩釜駅を結ぶ「海辺の賑わい地区」です。

そして、私立幼稚園や第一小学校、塩釜高校の他、杉村惇美術館（公民館本町分室）が立地している「国府津千軒地区」です。当地区では、これらの敷地として奈良・平安時代の旧市街地「国府津千軒」や、市場として賑わった「鳥居原」などの旧跡が利用されており、深い歴史に培われた文教空間となっています。

さらに、一森山に鎮座する鹽竈神社は、千賀の浦（塩釜湾）から日本三景松島を望む代表的な眺望点であり、壱番館やマリゲート塩釜の屋上、塩竈公園、多くの文化人が交遊した「煙波亭」の跡地も港や市街地を望む眺望点となっています。

このように、海と社を結ぶ地区は、みなとまち・門前町である本市の“顔”であり、観光客や買い物客が回遊する空間であることから、戦略的に魅力的な景観を形成する地区として「景観重要地区」に設定します。





「がんばっページェント」  
(本塩釜駅神社参道口)



## ②景観形成の基本方針

### 【基本方針】

海と社を結び、千年を超える歴史と文化が薫る、本市の“顔”の景観づくり

### <眺望景観>

#### 1) 神社から千賀の浦への眺望景観の保全

- ・本市を代表する美しい眺望景観である、神社の御神苑から千賀の浦を望む景観と、視点場となる鹽竈神社の御神苑の緑を保全します。



鹽竈神社御神苑からの眺望

### 【建築物等の配慮方針】

- 鹽竈神社からの眺望景観の範囲内にある建築物等は、海や島々への眺望を阻害することのない高さや配置とします。
- 建築物等の色彩は、海や島々による自然景観に調和したものとします。

#### 2) 塩釜湾周辺から望む丘陵地景観の保全

- ・塩釜湾周辺から望む、家並みと調和した一森山等の貴重な緑や丘陵地の稜線を保全し、主要な視点場となるマリングート塩釜の関連整備について景観的配慮を行います。



塩釜湾から望む丘陵地景観

### 【建築物等の配慮方針】

- 海からの眺望景観の範囲内にある建築物等は、丘陵部の緑や稜線への眺望を阻害することのない高さや配置とします。
- 建築物等の色彩は、丘陵部の緑や市街地の建築群に調和したものとします。

## 市民の声

町内会などでの生涯学習の一環として景観を学んでいくことも大切だと思います！



おかし  
桜葉子姫



「待ってた春」  
(花祭 4月第4日曜日)



## <門前町地区>

### 3) 門前町地区における歴史的・文化的景観の維持・向上

- ・門前町地区の景観の維持に向けて、歴史的・文化的資源である町家、邸宅、岩蔵等や一森山の社寺林等を保全します。また、鹽竈神社への参道や神社周辺の坂道等も、門前町の風情を生かして景観的に保全します。
- ・門前町地区の魅力を向上するため、その風情を伝える街並み景観を形成し、沿道から神社境内緑地を望む眺望景観を保全します。



鹽竈海道沿線の門前町

#### 【建築物等の配慮方針】

- 沿道の建築物等は、魅力的な街並み景観の形成に向けて、町家、邸宅、岩蔵等の歴史的・文化的資源のたたくまいと調和した形態・意匠、色彩とします。
- 沿道の建築物等の配置や高さは、沿道からの一森山への眺めを阻害しないものとします。

### 4) 鹽竈海道の沿道における良好な景観の形成

- ・地区内の主要幹線道路である鹽竈海道の沿道においては、これまでの景観整備の実績を生かして、良好な沿道景観の形成と、植栽の充実等による美しい道路空間の形成を図ります。
- ・地区の歴史を伝承するため、旧地名等を生かした道路施設等の景観整備に努めます。



鹽竈海道の屏風型文学碑

#### 【建築物等の配慮方針】

- 鹽竈海道は、これまでの景観整備の実績を踏まえた上で、門前町の風情を醸し出す高質な形態・意匠、色彩の道路施設とするとともに、歩道の緑化を充実します。



## ＜海辺の賑わい地区＞

### 5) 海辺の賑わい地区における海と調和した景観の形成

- ・海辺の賑わい地区において、塩釜湾と調和した市街地景観を形成します。
- ・魅力的な公共空間を形成するため、海を意識した公共施設の整備を図ります。特に、塩釜港周辺の防潮堤や緑地等については景観整備を推進して、美しい海際の景観形成を図ります。
- ・海辺のウォーターフロント整備を推進し、特にパブリックアクセスや公共施設等の公共空間においては先導的な景観整備を展開し、対岸からの眺望について景観的な配慮に努めます。



海辺の賑わい地区

#### 【建築物等の配慮方針】

- 建築物の外壁は、みなとまちを特徴付ける塩竈石の色彩や風合い等を生かします。
- 通りの街並みや眺望景観を構成する建築物は、みなとまちの風情を感じる意匠とします。
- 公共施設は、人々が海と親しめるような魅力のある形態・意匠とするとともに、みなとまちを特徴付ける塩竈石の色彩を主に生かします。

## ＜本塩釜駅周辺地区＞

### 6) 本塩釜駅周辺地区における魅力的で美しい市街地景観の創出

- ・市の玄関口である本塩釜駅周辺地区においては、賑わいの創出に資するように、駅周辺の店舗等のたたずまいを調和させて、人々が集まりたくなる美しい市街地景観を創出します。
- ・多くの観光客が集まる本塩釜駅周辺の公共空間については、魅力的な景観の創出に資するように、公共施設の先導的な整備を進めます。



本塩釜駅神社参道口周辺

#### 【建築物等の配慮方針】

- 商業地の建築物等は、住民や来訪者等に親しまれるような演出や美しい街並み形成に資する形態・意匠、色彩とします。
- 通りに連続した商業地の建築物等は、通りのスカイラインに配慮した高さとします。
- 公共施設は、多くの人々を呼び込むような魅力的で美しい形態・意匠、色彩とします。

## 市民の声

建造物については、「保存」ではなく「活用」が重要になってくると思っています！



「荘厳な選御」  
(表坂/花祭 4月第4日曜日)



## <国府津千軒地区>

### 7) 文教空間と調和した落ち着いた家並み景観の形成・育成

- ・本地区は、歴史的な遺跡の上に学校等が立地し、古より受け継いだ文教空間となっており、住宅地においてもその趣と調和した落ち着いた家並み景観を形成します。
- ・本地区における民有地や公共空間の緑化を促進して、緑豊かで潤いのある家並み景観を育成します。



文教空間となっている御殿山周辺

#### 【建築物等の配慮方針】

- 建築物等は、周辺の家並みと調和した形態・意匠、色彩、高さとします。
- 敷地内は、緑化を行います。

### 8) 斜面緑地と街並みが調和した美しい丘陵地景観の形成

- ・地形に沿った家並みを形成しつつ、塩竈公園等の斜面緑地を保全します。
- ・斜面緑地と文教施設や住宅のたたずまい等を調和させて、美しい丘陵地景観を形成します。

#### 【建築物等の配慮方針】

- 建築物等は、周辺の斜面緑地と調和した、形態・意匠、色彩、高さとします。

### 9) 文教空間を生かした良好な公共空間の整備

- ・学生等の多くの人々が集まる本地区の公共空間については、周辺と調和した公共施設の整備を進めます。特に地区内に見られる坂道等については、地区の趣を生かして、斜面緑地と調和した景観整備を図ります。
- ・杉村惇美術館や塩竈公園等に対する魅力的なサイン整備等とおして、地区内に訪問者の回遊性を生み出し、良好な公共空間を形成します。



杉村惇美術館

- 公共施設は、周辺の景観と調和した良好な形態・意匠、色彩とします。
- 坂道では斜面緑地と調和させて、坂道自体が地域資源となるような景観整備を行います。





「千賀の浦の朝日」



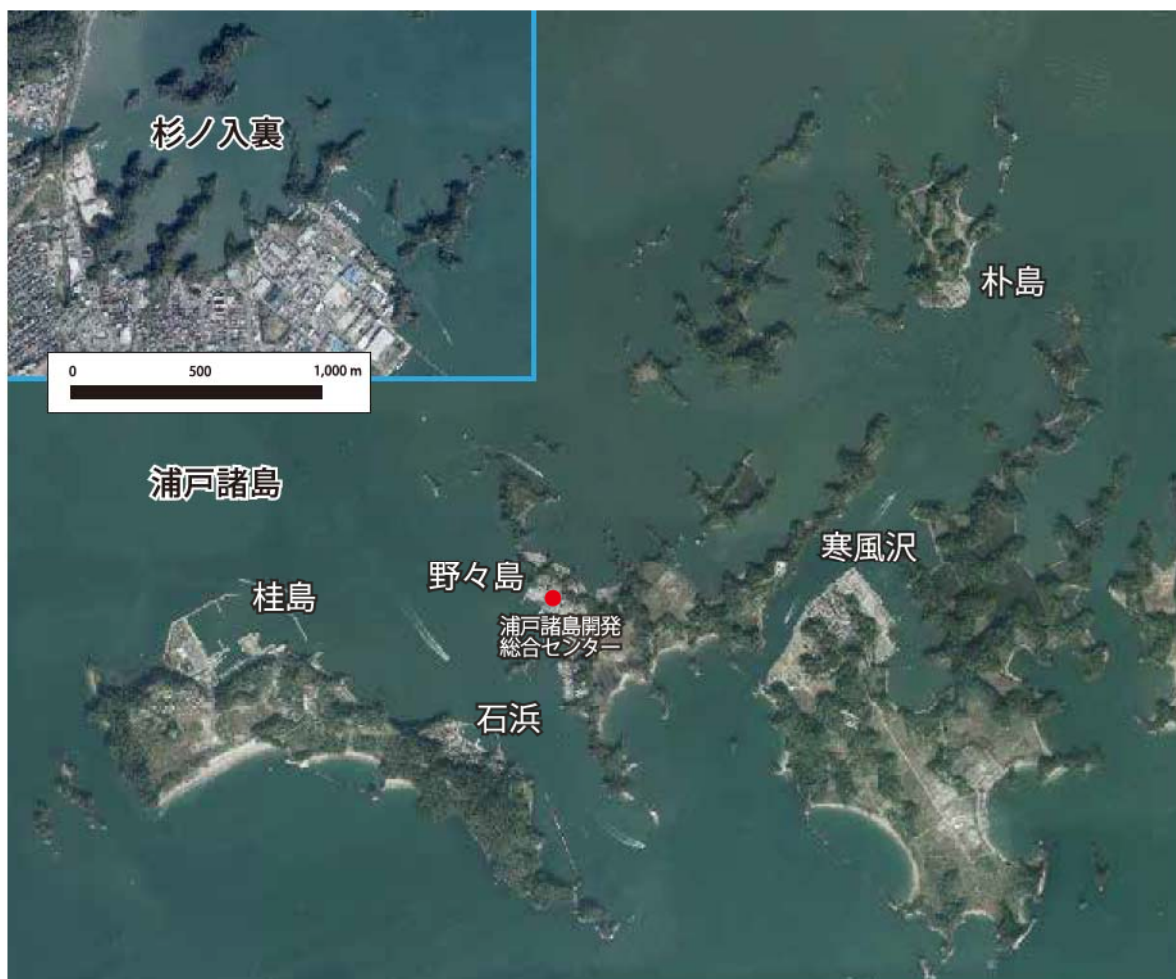
## (2) 浦戸・杉ノ入裏地区

### ①地区の概要

本地区は、特別名勝松島に指定されており、桂島、野々島、寒風沢島、朴島などの島からなり、島内には遺跡や史跡が点在し、島の歴史や伝説を訪ねるハイキングコースや菜の花畑、夏の海水浴、磯料理など、観光資源が豊富です。

また、豊かな自然環境が保全されており、名勝松島特有の景観を楽しめる眺望点が点在しています。

本地区は、特別名勝松島の法規制に基づき、豊かな自然環境や歴史的資源を生かした景観の保全を行う地区として「景観重要地区」に設定します。



## 市民の声

浦戸の景観を守って  
いきたいと思います。  
今も若い方たちが田  
植えなどを行っています！



「寒風沢島行く夏」



## ②景観形成の基本方針

### 【基本方針】

豊かな自然環境や歴史的資源を生かした、特別名勝の景観づくり

### 1) 本地区における家並みと調和した自然的景観の保全

- ・特別名勝松島の法規制による保護を踏まえて、地区特有の貴重な自然環境と調和した家並みを形成して、自然的景観を保全します。



浦戸諸島の家並み（桂島石浜地区）

### 【建築物等の配慮方針】

- 建築物等は、特別名勝松島の法規制による保護を踏まえて、地区特有の貴重な自然環境や周辺の家並みと調和した形態・意匠、色彩、高さとします。

### 2) 本地区における歴史的景観の維持

- ・本地区の景観の維持に向けて、地区内に点在する遺跡や史跡等の歴史的資源を保全します。



六地藏（寒風沢島）

### 【建築物等の配慮方針】

- 遺跡や史跡等の歴史的資源周辺においては、これらに配慮した建築物等の形態・意匠、色彩、高さとします。



「菜の花に誘われて」  
(浦戸諸島)



### 3) 地区内を望む特有の眺望景観の保全

- ・本地区内には、多くの展望台があり、これらの視点場からは名勝松島特有の自然景観が楽しめるため、地区内を望む眺望景観を保全します。



浦戸小中学校からの眺望



松島湾に浮かぶ島々

#### 【建築物等の配慮方針】

- 地区内の眺望景観の範囲内にある建築物等は、名勝松島特有の自然景観が楽しめる眺望を阻害することのない高さや配置とします。
- 建築物等の色彩は、名勝松島特有の自然景観に調和したものとします。

### 4) 地区独自の生業の風景の保全

- ・本地区には美しい田園や花畑風景があり、また、のりや牡蠣の養殖等の特有の漁業風景も見られます。このような地区独自の生業の風景についても、景観に配慮した保全に努めます。



菜の花畑



牡蠣の養殖

#### 【建築物等の配慮方針】

- 地区の生業に関連する建築物等は、独自の生業の風景に調和した形態・意匠、色彩、高さとします。

## 市民の声

「田園文化村」は初めて知りました。知らない方も多くいると思うのでPRを続けてください！



シオンちゃん



「夜明けの社」  
(梅の宮神社)



## (3) 田園文化村地区

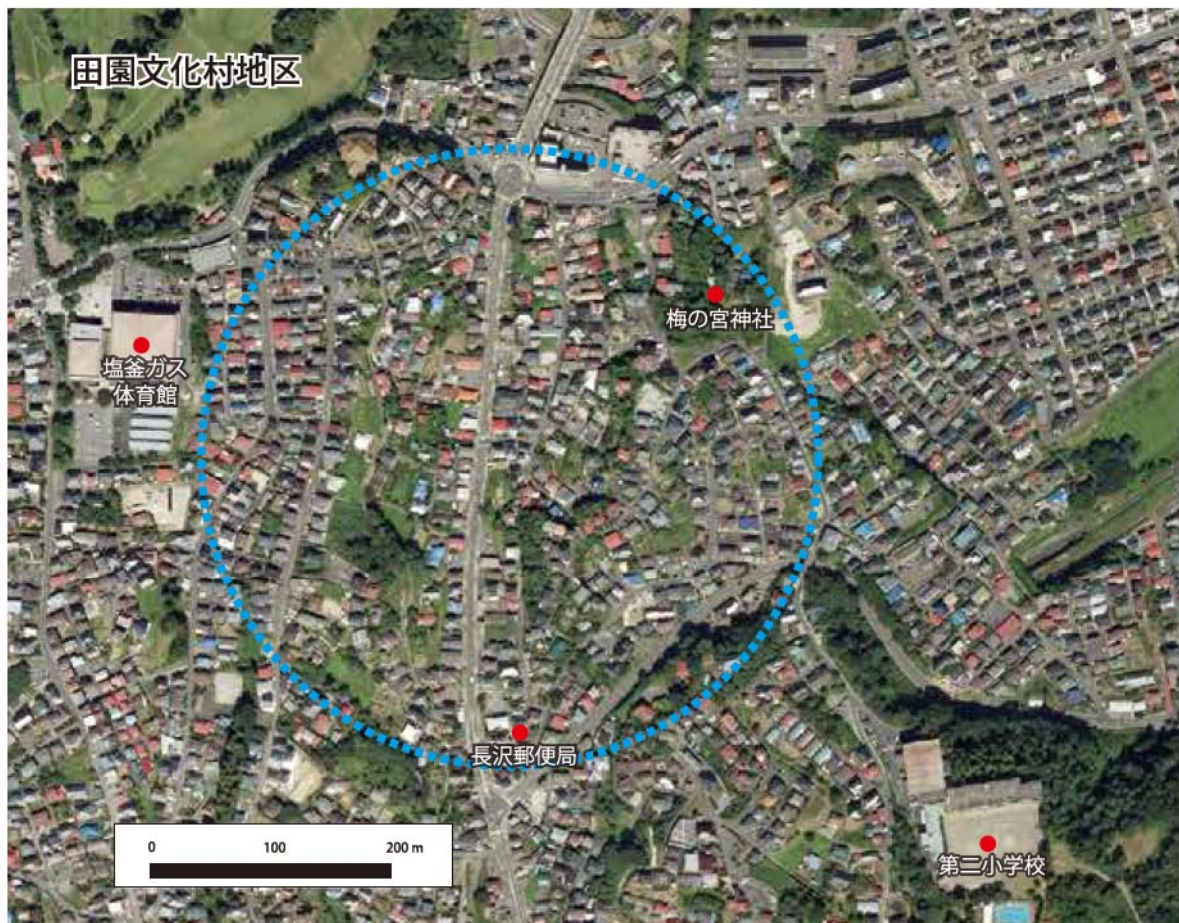
### ①地区の概要

「文化村」は、大正時代に田園調布や大阪千里山と同じ田園都市の思想に基づき、「日本の公園の父」と呼ばれた東京帝国大学教授 本多静六博士とその弟子で講師の永見健一学士の設計で、塩竈文化住宅株式会社により、梅の宮・長沢地区に造成・分譲されました。

当時は、広大な八望ヶ丘公園（塩釜ガス体育館～仙塩ゴルフ倶楽部 浦霞コース）の南東側の丘陵に、モダンな二階建ての木造家屋や洋館が建ち、知識人や資産家が別荘や住宅として居住し、現在もその面影を残す建物が点在しています。

また、地区内には梅の宮神社をはじめ、千賀の浦を望む数多くの眺望点があります。

本地区は、これらの良好な景観の形成・育成を行う地区として「景観誘導地区」に設定します。



田園文化村地区

塩釜ガス  
体育館

梅の宮神社

長沢郵便局

第三小学校



「声援」

(流鏝馬神事 7月10日)



## ②景観形成の基本方針

### 【基本方針】

#### 緑豊かで風格のある、坂の上の住宅地の景観づくり

#### 1) 緑豊かで潤いのある質の高い家並み景観の形成・育成

- ・本地区では、田園都市の思想に基づき設計された経緯を生かして、良好な景観的資源となる別荘や住宅等のたたずまいを生かして、質の高い落ち着いた家並み景観を形成します。
- ・本地区の民有地や公共空間の緑化を促進して、緑豊かで潤いのある家並み景観を育成します。



大正末期の文化村（梅の宮）

### 【建築物等の配慮方針】

- 建築物等は、田園文化村地区らしい別荘等の家並みと統一感のある形態・意匠、高さとするとともに、落ち着いた色彩とします。
- 敷地内の緑化を行います。

#### 2) 斜面緑地と家並みが調和した美しい丘陵地景観の形成

- ・地形に沿った家並みを形成しつつ、斜面緑地を保全します。
- ・斜面緑地と建物のたたずまいや敷地内緑地が調和した、美しい丘陵地景観を形成します。



上記写真の現況

### 【建築物等の配慮方針】

- 自然地形を生かして周辺の斜面緑地と調和した、建築物等の形態・意匠、色彩、高さとします。

## 市民の声

塩竈を離れている人  
たちも、塩竈で暮ら  
した心の風景とい  
うものを持っている  
と思います！



「出番前の一時」



### 3) 文化村を象徴する坂道の景観整備

- ・本地区の坂道は、設計当時の名称があることから、坂道のサイン整備等をとおして、住民が坂道に愛着を持てる景観づくりを推進します。
- ・坂道自体を景観資源として、地区の趣を生かして、斜面緑地と調和した景観整備を図ります。



花が咲き乱れる文化村の坂道（長沢町）

#### 【建築物等の配慮方針】

- 坂道の景観整備については、斜面緑地と調和させるとともに、坂道自体が海や島々への眺望景観の視点場となるように配慮します。

### 4) 本地区から海を望む眺望景観の保全

- ・本地区の公共性の高い視点場として、梅の宮神社から海や島々を望む眺望景観について保全に努めます。
- ・本地区の道路等の公共空間から海を望む眺望景観についても保全に努めます。



千賀の浦の眺望

#### 【建築物等の配慮方針】

- 梅の宮神社や道路等の公共空間からの眺望景観の範囲内にある建築物等は、海や島々への眺望を阻害することのない高さや配置とします。
- 建築物等の色彩は、海や島々による自然景観に調和したものとします。



「これがひがしものだ」



## (4) 野田の玉川・新駅周辺地区

### ①地区の概要

野田の玉川・新駅周辺地区は、西の玄関口である塩釜駅を有し、ふれあいエスプ塩竈や塩竈市公民館の生涯学習施設が駅に隣接しており、第2期及び第3期都市再生整備計画では地域交流拠点に位置づけられています。

また、塩釜駅は、市内4駅の中で最も乗降客が多く、地元では“新駅”の愛称で呼ばれており、通りには飲食店や洋菓子店、学習塾が多く分布しています。

なお、近隣には、全国・六玉川の一つであり、歌枕として詠まれていた野田の玉川があり、古くからあこがれの名所となっていました。かつては松尾芭蕉も同地に訪れており、本地区内にはそれを伝える「野田の玉川の碑」があることから、「奥の細道」を巡る観光客も訪れています。

本地区は、これらの良好な景観の形成・育成を行う地区として「景観誘導地区」に設定します。



## 市民の声

汚れたポスター等は町内清掃日等を活用して定期的に撤去する運動を展開してはどうでしょうか！



のりたん



「祭りの日」  
(塩竈みなと祭 7月第3月曜日)



## ②景観形成の基本方針

### 【基本方針】

#### 賑わいにあふれた、美しい地域交流の場の景観づくり

### 1) 塩釜駅周辺における美しい市街地景観の創出

- ・本地区は、西の玄関口であり、地域交流の場として賑わいの創出に資するよう、駅周辺の生涯学習施設や店舗等のたたずまいを調和させて、人々が集う美しい市街地景観を創出します。



塩釜駅前広場（帆手祭）

### 【建築物等の配慮方針】

- 塩釜駅周辺の商業地の建築物等は、住民や来訪者等に親しまれるような演出や美しい街並み形成に資する形態・意匠、色彩とします。
- 通りに連続した商業地の建築物等は、通りのスカイラインに配慮した高さとします。

### 2) 野田の玉川を生かした魅力的な公共空間の整備

- ・市内で最も乗降客の多い塩釜駅周辺の公共空間については、魅力的な景観の創出に資するよう、歴史的資源である野田の玉川がイメージできる、公共施設の先導的な整備を進めます。



野田の玉川をイメージした光る歩道

### 【建築物等の配慮方針】

- 塩釜駅周辺の公共施設は、歴史的資源である野田の玉川のイメージを主に体現する形態・意匠、色彩とします。





「いぼ神社とご神木」  
(鹽竈神社境内)



### 3) 鹽竈駅前線等の沿道における良好な景観の形成

- ・地区内の主要幹線道路である(都)鹽竈駅前線や(都)下馬春日線の沿道において、良好な沿道景観の形成を図るとともに、野田の玉川が感じられる景観整備や街路樹の充実により、美しい道路空間の形成を図ります。



鹽竈駅前線

#### 【建築物等の配慮方針】

- 主要幹線道路沿道では、建築物等の形態・意匠、色彩、高さが連続し、美しい街並み景観となるように配慮します。
- 主要幹線道路は、周辺の街並み景観に配慮した形態・意匠、色彩の道路施設とするとともに、歩道の緑化を行います。

### 4) 駅周辺の住宅地における良好な家並み景観の育成

- ・玉川土地地区画整理事業により整備された住宅地については、駅前の住宅地としての魅力を向上させるため、建物のたたずまいが調和した、緑豊かで潤いのある良好な家並み景観を育成します。



鹽釜駅周辺

#### 【建築物等の配慮方針】

- 建築物等は、周辺の家並みと調和した形態・意匠、色彩、高さとします。  
また、敷地内の緑化を行います。

## 市民の声

ペットのフンの処理がされていない光景は残念です。観光客の方々も嫌な気持ちになります！



「ヤブサメ」  
(流鏝馬神事 7月10日)



## まがきしま (5) 籬島地区

### ①地区の概要

籬島は、曲木島とも称し、往昔、鹽竈神社築造の際、「曲木を巧みに用いた」とされる籬島明神を祀る古祠が島の名前の由来とされ、古代陸奥における著名な歌枕のひとつに数えられています。

昭和41年9月には市指定文化財・名勝に指定され、平成26年10月に、かつて松尾芭蕉が俳句を残し、今なお優れた景観を残す名所として、文化庁指定の名勝「おくのほそ道の風景地」に指定されました。

このように、籬島は、現在でも千賀の浦（塩釜湾）を歴史的、文学的に象徴する代表的な島です。

また、塩竈から松島への遊覧船による観光の際には最初に案内される島として、重要な景観資源となっていることから、周辺を含めて、良好な景観の形成・育成を行う地区として「景観誘導地区」に設定します。



### ②景観形成の基本方針

#### 【基本方針】

#### 千賀の浦の遺風を伝える景観づくり

#### 1) 本地区における歴史的・

#### 文化的景観の維持・向上

・名勝として歴史的・文化的価値の高い籬島の周辺においては、往時の雰囲気を受け継ぐ景観を保全するとともに、その魅力を高めるような景観づくりを推進します。



籬島

#### 【建築物等の配慮方針】

■周辺の建築物等は、名勝の景観保全とイメージを高めるような景観の形成に資するよう、籬島のたたずまいと調和した形態・意匠、色彩とします。



## 2) 籬島を生かした

### 魅力的な親水空間の形成

- かつて籬島は、獅子崎の沖にありましたが、周辺が漁港整備に伴い埋め立てられ、現在は、防波堤に囲まれています。しかし、歌枕の地であり、千賀の浦の原風景を唯一残す親水空間に相応しい景観形成を図ります。



防波堤に囲まれた籬島

#### 【建築物等の配慮方針】

■漁港施設は、歴史的資源である籬島のイメージを主に体現する形態・意匠・色彩とします。

## 3) 獅子崎の緑地の保全

- 現在の宮城県仙台地方振興事務所水産漁港部が位置する獅子崎は、かつて籬島をその先端に浮かべせた、風光明媚な岬でした。往時の面影をアカマツの林に残しており、籬島の背景となる美しい潤いのある歴史空間として保全を図っていきます。



獅子崎の松林

#### 【建築物等の配慮方針】

■獅子崎の周辺に立地する公共施設については、アカマツ林を保全しながら、獅子崎のイメージを主に体現する形態・意匠・色彩とします。

## 4) 歴史的景観に配慮した周辺港湾・

### 漁港用地における景観の推進

- 籬島の西側には造船所などが立地し、東側には魚市場があり、活力ある産業空間となっています。これらの施設においても景観に配慮した取り組みが周辺のイメージアップにつながることから、歴史的景観に配慮した景観を推進します。



新魚市場（建設中）

#### 【建築物等の配慮方針】

■工場や工作物、倉庫などは、籬島のイメージを主に体現する形態・意匠・色彩とします。

## 市民の声

大人がごみを放置しないなど、草の根的な行動で示していくことが大事だと思います！



シオンちゃん



「自慢の品揃え」  
(塩釜水産仲卸市場)



## (6) 貞山運河周辺地区

### ①地区の概要

塩釜港は、明治43年に東北地方太平洋岸で唯一の第二種港湾の指定を受け、大正4年から本格的な改修工事を開始し、昭和8年に竣工しました。これにより近代港湾として整備され、現在の塩釜港の基礎が作られました。

この修築工事の際、日本一の長さを誇り、当時、沿岸部の重要な交通ネットワークを担っていた貞山運河（貞山掘航路）と塩釜港を結ぶ航路として中の島航路が造られ、本市の重要な水運ルートとして大きな役割を果たして来ました。

本地区は、みなとまちとして発展してきた本市を象徴する地区であることから、良好な景観の形成・育成を行う地区として「景観誘導地区」に設定します。



### ②景観形成の基本方針

#### 【基本方針】

塩釜港と貞山運河を結ぶ、良好な水辺空間の景観づくり

#### 1) 沿岸部における良好な景観の形成

・みなとまちである本市を印象付ける本地区においては、貞山掘航路（貞山運河）や中の島航路と一体となった良好な水辺空間の景観形成を推進します。



貞山掘航路（貞山運河）

#### 【建築物等の配慮方針】

■沿岸部周辺の建築物等は、建築物等の形態・意匠、色彩、高さが連続し、統一感のある景観となるように配慮します。

宮町地区  
震災直後

現在



## 2) プレジャーボートが係留される 魅力的な親水空間の形成

- ・貞山堀航路（貞山運河）から中の島航路の沿岸には、数多くのプレジャーボートが係留されています。市民が海洋レジャーに親しみを感じられる親水空間として周辺環境の景観形成を図ります。



中の島航路

### 【建築物等の配慮方針】

■係留護岸施設等については、貞山運河の歴史が感じられる形態・意匠・色彩とします。

## 3) 歴史的景観に配慮した 沿岸業務地における景観の推進

- ・昭和初期に塩釜港港湾整備と同時に形成された周辺の業務用地には、工場や倉庫、石油配分基地など、塩釜港を支える数多くの施設があります。統一した色彩や緑化の取り組みが重要であり、貞山運河の歴史景観に配慮した潤いのある環境整備を推進していきます。



石油配分基地と貞山堀航路（貞山運河）

### 【建築物等の配慮方針】

■周辺業務施設については、貞山運河の歴史が感じられる形態・意匠・色彩とします。

## 4) 塩釜港緑地みなと公園と 一体となった景観の形成

- ・中の島航路に隣接して緩衝緑地として整備された塩釜港緑地みなと公園があり、港湾における潤いのある空間として、水路と一体となった景観形成を推進します。



塩釜港緑地みなと公園

### 【建築物等の配慮方針】

■公園施設については、貞山運河の歴史が感じられる形態・意匠・色彩とします。

さか  
酒えもん

## 景観コラム『景観十年、風景百年、風土千年』

## 田園都市の面影残す「塩竈の都市景観」

梅の宮や長沢町周辺が、「文化村」と呼ばれていることをご存じですか。今もバス停の「文化入口」や「西文化」がそれを物語っています。

「塩竈文化村」は、「日本の公園の父」と呼ばれた東京帝国大学教授の本多静六博士と弟子で講師の永見健一学士が、東京の田園調布や大阪の千里山住宅地と同じ田園都市の思想に基づいて設計しました。大正15年から昭和初期に塩竈文化住宅株式会社が、知識人などの別荘や住宅地として約2



昭和初期の文化村

万坪を造成・分譲しました。

当時は、すべての通りや坂道に名前が付けられ、モダンな二階建てや洋館が建ち並んでいました。

現在も「一の坂」～「五の坂」の呼称や、当時の住宅が数棟残されており、往時をしのぶことができます。

現在策定中の「塩竈市景観計画」では、文化村を良好な景観形成の取り組みを誘導する地区に指定できないか検討しています。

田園都市の面影を探しながらこの周辺を散歩すると、これまでと違った風景が見えてきませんか。

【参考文献：塩竈市史別篇Ⅱ、資料篇Ⅱ、永見健一著「田園都市の近代的使命と塩竈文化村の価値及び其設計説明書」※宮城県図書館蔵】

問 都市計画課まちづくり推進係 ☎364-2510

広報しおがま平成 27 年 12 月号掲載

## 景観コラム『景観十年、風景百年、風土千年』

## 壮大な計画で守られた「浦戸諸島の景観」

浦戸諸島の桂島海水浴場は、震災後、県内で海水浴ができる数少ない場所のひとつです。昨年は約9千人の海水浴客が訪れ、明るい話題となりました。この海水浴場が、いつできたかご存じですか。

日本三景松島は、明治維新で仙台藩の保護を失い、松の乱伐や寺院の解体、山火事などで危機にひんしました。そこで県は、松島湾一帯を県営松島公園として、明治44年から5年かけて松など83万本を植林し、陸路・海路の交通路、観光施設などを整備しました。この中で明治44年7月に桂島海水浴場も開設され、写真のようにホテルが建つなど、大正3年には年間約6万人の海水浴客でにぎわいました。桂島海水浴場を含む県営松島公園に対する整備の取り組みが、やがて大正12年の名勝指定につながり、戦後の昭和27年には特別名勝に指定されて、景観の保護と島民の方々の生活・生業との

調和が図られています。

豊かな自然や歴史、島じかんを体感するため、浦戸諸島を訪れてみませんか。

【参考文献：松島町誌、松島町史(通史編Ⅲ)、浦戸の今昔Ⅰ・Ⅴ(塩竈市教育委員会)、松島公園経営報告書(宮城県内務部、宮城県図書館蔵)、特別名勝松島保存管理計画】



◀多くの人でにぎわっていた当時の桂島海水浴場

▶不如庵の南側中腹に建っていた旧桂島ホテル



問 都市計画課まちづくり推進係 ☎364-2510

広報しおがま平成 28 年 1 月号掲載